

世界の雑貨卸市場義烏市場の興隆

日時：2012 年 9 月 30 日（日） 13:30～17:00

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

主催：現代経営学研究所、神戸大学大学院経営学研究科、経済経営研究所

【趣旨】

本ワークショップでは、神戸大学サービスイノベーション人材育成推進プロジェクトの成果として、中国の浙江省義烏市を中心に形成された「義烏システム」とも言うべき雑貨供給の仕組みに焦点を当てる。義烏市場では、卸売市場として始まっているが、製造卸拠点へ、さらには国際流通・コンベンションハブへと発展し続け、産業をけん引し、経済的発展をもたらしている。数十年間にわたる市場の継続的な発展は、規模拡大にとどまらず、雑貨供給のシステム自体の構成要素が多様化し、市場対応が強化されてきている。「百円均一」ショップの製品や、ワールドカップで有名になった「ブブセラ」など、世界中で義烏の製品が日常的に使われている。

こうした世界的にも極めて稀な発展過程を経て、“スーパーシティ義烏”が発展していった経緯を、神戸大学は圧倒的な物量が取引される世界を映像化し、ビジネスのしくみを伝えることに成功した。義烏の発展の中心的な役割を担ってきた、数万点を擁する世界最大の卸売市場である福田市場を中心に、そのビジネスの様子をすべて映像により描きだし、しくみの変化について解説している。ワークショップでは、プロジェクトリーダーである、神戸大学経済経営研究所 濱口伸明所長、義烏市場でビジネスを展開している株式会社グローバルトゥエンティワン 松村勉代表取締役をお呼びし、映像とともに義烏の発展のメカニズムについて議論する。

【ワークショップの内容（予定）】

- ・講演①：「義烏市場の発展メカニズム」

濱口 伸明（神戸大学経済経営研究所長 教授）

- ・講演②：「義烏システムの仕組み」

松村 勉 氏（株式会社グローバルトゥエンティワン 代表取締役、
大阪府立大学観光産業戦略研究所所長補佐 客員研究員）

- ・神戸大学制作 DVD「世界の雑貨卸市場義烏市場の興隆」上映（約35分）

- ・パネルディスカッション

パネリスト：濱口 伸明

松村 勉 氏

コーディネータ：南 知恵子（神戸大学大学院経営学研究科 教授）

伊藤 宗彦（神戸大学経済経営研究所 教授）

参加費：賛助会員 2,000 円、非会員 10,000 円

※ 学生会員は、学生証をご提示の場合、無料となります。

問い合わせ先：現代経営学研究所（RIAM）事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学大学院経営学研究科内（第三

学舎一階)

TEL : 078-805-1623 、 078-803-6985

FAX : 078-805-1624

E-mail : bi@riam.jp